



「子どもを育む街づくり」



第5回定例会

「子ども・若者・子育てプランと子どものニーズについて」

福祉のネットワーク永山の令和7年度第5回定例会が1月17日、諏訪地区市民ホール会議室で開かれた。定例会は講師の話をした後、参加者がグループに分かれて何ができるか話し合った。テーマは「子ども・若者・子育てプランと子どものニーズについて」。講師となった廣瀬友美さん（多摩市子ども青少年部子ども・若者政策課）は「子どもを育む街づくり」を進めているが、市だけでは十分ではなく地域、大人にも協力を求めている。



子ども・若者政策課
廣瀬さん

生きづらい子どもたち

子どもが生きづらい世の中になっている。経済格差の拡大や地域のつながりの希薄化といった社会の変化が子どもを取り巻く環境に影響を与え、貧困、虐待、いじめ、不登校やひきこもりの子どもが増えており、最近では自殺する子どもの数も増えている。障がいや病気のある親や家族に代わり家事をするため学校を休まざるを得ないヤングケアラーも課題になっている。

ニーズ調査と地域でできること

市が令和5年度に行った「子ども・子育てに関するニーズ調査」では自分のことが好きではないと答えた子がいる一方で、「親やまわりの大人から大切にされていると思う」と答えた子は多い。その「大切にされている」という経験は友達を大切にすること、そして社会人になってから周囲の人や地域の人を大切にすることへとつながっていく。虐待を受けている子どもに大人が上手にかかわると良い影響を与える。子どもには地域、学校などへの所属感が大事だ。家庭以外の安心できる居場所になる。子どもが困ったときに思い出せる大人がいることは、子どもを助ける力を高めることにつながる。地域に子どもの居場所をつくり、大人と子どもが交流する関係づくりが課題だ。

条例の 目的

「多摩市子どもと若者の権利を保障し支援と活躍を推進する条例」

全ての子ども・若者が、自分自身を認め、他者と互いに認め合い
ながら、将来にわたり希望を持って成長できるまちの実現

子ども・若者が切れ目のない支援
を受けられる環境



子ども・若者がまちづくりに
参画し活躍できる環境

第4回定例会

第4回定例会では、「子どものための活動について知る」をテーマに、地域で活動する団体に話をしていただいた。青少協瓜生地区委員会は行事を通して子どもたちと触れ合い、顔の見える関係性をつくっている。瓜生小学校の「おやじの会」は、学校の職員だけでは手が回らない困りごとの手伝い(校内清掃や校外活動、イベント)をしている。



青少協 井澤さん おやじの会 辻さん

地域未来塾特集

地域未来塾とは…基礎学力の定着及び学習習慣の確立を目的として、授業時間以外に学習支援をしています。今回は、両校から様子を教えていただきました！

永山小学校

【永山小での活動の背景】・永山小学校では、子供たちの基礎学力を定着させるために、算数教室を実施していました。その活動を平成30年度から地域未来塾として実施しています。



- ・運営の中心は地域ボランティアが中心となって運営を行っています。その中心になっているのが「地域学校協働活動推進員」です。
- ・基礎学力を定着させるために、年間50回程度個別指導を実施し、算数について児童のつまづきを解消させ、今後の学習への意欲づけのきっかけとします。

【指導の日時・場所】



- ・5月から3月までの中で、50回程度
- ・土曜日開催時は、1・3・5年生 午前 9時00分～10時20分
2・4・6年生 午前10時40分～12時00分
- 水曜日開催時は、どの学年も午後3時00分～3時45分
- ・本校3階の第二音楽室

【対象児童】

- ・下記の基礎的な項目の定着を必要とする児童
- ※個別指導を中心とするため、参加希望に添えない場合あり

【指導内容】

- ①各学年の基礎的な項目（計算）を主とする。
- ②既習事項の学習内容の復習。
- ③東京ベーシックドリルを活用する。
- ④宿題等、各家庭で必要と考えるもの

瓜生小学校

地域未来塾は、児童の学習意欲を高めるとともに、基礎学力の定着と学習習慣の確立のため、放課後に2～6年生を対象（2年生は9月から）に実施しています。内容としては、東京都が推進している「東京ベーシック・ドリル」（算数）を中心に、学校で用意したプリント等を使用して学習しています。また、宿題に取り組むこともあります。

参加児童は、地域未来塾での学習を希望した15名程度です。1時間図書室で集中して学習しています。参加している児童の多くは、毎月希望して参加しています。9月からは、2年生も参加するようになり、人数も増えてますます楽しく学習をすることができるようになりました。学習支援は、ボランティアの地域の方4名です。毎回学習支援を熱心に行っていただいています。学習プリントもたくさんの種類を準備して、一人一人に合った学習支援を行っていただけるので、児童の学習意欲も高まります。

学校は地域との連携を密にして、地域からの協力を得ながら、学習支援のよりよい仕組み作りを行ってまいりますので、今後ともご理解・ご協力をお願いします。

